

ちば賞の

ちばてつや賞



もっといいトコロ見てみたい

1年目編集K(以下U) Uさん、僕この6月に正式配属になったばかりなんです、ちばてつや賞のことをそこまでわかってないんですが……

2年目編集U(以下U) ちばてつや賞ヤング部門ってというのは、年に2回開催されているヤンマガ最大の賞なのだよ、フン。

K 半年に1度つてことですね。他に何かウリとかがつてあるんでしょうか？

U え……そ、そうだね。半年に1度で……

K それは聞きました。

U ヤンマガ最大の賞で……

K それも聞いてます。

U あ、あと賞金がすごいぞー！大賞受賞者はなんと100万円もらえちゃうんだ！

K 100万円？それは、すごい……つて、そんなの募集要項見ればわかる

ヤングマガジンに配属され、2年目を迎えた編集者U。後輩が入ってきて先輩風を吹かし浮かれ気分のこの男は何も気づいていなかった。ちばてつや賞がいかにヤングマガジンにおいて大切な存在なのかを。そして、それを知らない自らの愚かさを――。



今回Q&Aにご協力していただいたのはこちらの13名!!

じやないですか。もつと新人さんが熱くなれるようなことないんですか？

U ぐぬぬぬぬぬぬ。

――そこに新人賞チーフSが現れる。

U げっ、Sチーフ

S 物陰から盗み聞きしていたが、U、お前のちばてつや賞に対する知識は薄い。薄すぎるぞ。

U うッ。確かに「お前という人間はヤンマガの紙より薄っぺらい」と言われたことはありますが。

S ……そこまでは言っていない。まあそうだな、いい機会だからちばてつや賞ヤング部門の受賞者に、聞き込みをしてみよう。

U K、頼んだぞ。

S いや、お前だよ。

U そ、そうですよね、ハハ。そうと決まれば、気合入れて行って参りますー！

ビュ――ツ(走りさる音)

Let's Go!!



・第79回 ちばてつや賞・

大賞……………木村航氏
優秀新人賞……マナカミユイ氏
準優秀新人賞……中原ろく氏
期待賞…………池田潤平氏
期待賞…………井上あかね氏

・第80回 ちばてつや賞・

大賞……………幌山あき氏
優秀新人賞……華沢寛治氏
優秀新人賞……工藤どく氏(79回にて佳作も受賞)
準優秀新人賞……福本眞久氏
期待賞…………三川多氏
期待賞…………ずみ子氏
期待賞…………荻野貴史氏
期待賞…………うらたにみずき氏

ちばてつや先生に
会える!!

ちばてつや賞を受賞したら
こ〜んないいコトあるんです♪

Q. 授賞式に参加して、またちばてつや先生に会って印象に残ったことはありますか？



ちばてつや先生の若い頃のお話には身につまされることも多かったです。運動不足にならないよう気をつけようと思いました。ちばてつや先生の瞳は少年のように輝いておりました……



ちば先生がビッシリと書き込みをしてあるメモを片手に各受賞者の目を見ながら講評を行っていたことです。



自分が受賞したのと同じくらい、あしたのショーの作者が目の前にいる実感が湧きませんでした。「漫画家は読者を楽しませるために苦しむんだ」とおっしゃっていたことに救われました。



「漫画は我慢だよ」と、ちば先生がおっしゃっていたのが印象に残っています。



この作品はこんな方が描いてるのかあ、って想像とは違ったりすると何だか嬉しかったり。レベルの高い受賞者の方々とお話しして、作品に込めた思いや描きたいことなどを聞く事ができて大変参考になりました。



漫画家は苦しむのが仕事だよと言ってきて嬉しかったです。今の自分を肯定してくれたからです。



ちばてつや先生が作品1つ1つの感想を丁寧に話してくださっていたのがとても印象に残っています。漫画家は不健康の極みでボロボロの人が多いという勝手なイメージを持っていましたが、ちば先生はとにかく元気で、ゴルフコンペをやってから授賞式に来たと言う話を聞いて本当に驚きました。



ちばてつや先生は、毎回違ったウィットに富んだお話をしてくれるんです！第80回は「漫画家には運動が必要！」というお話。分量上割愛せざるをえないのが残念でなりません！最近メタボ気味の僕も身につまされました。



ちばてつや先生に講評を頂いたことです。他にはない特別な体験だと思います。



受賞者に80回も毎回違う話を考えてくるのかな、と思いました。

単純明快！
受賞＝即デビュー！！



変化というか、友達やお世話になってる人にURL送ってすぐ読んでもらえるので大変助かっています。



友達が読んで感想をくれました。オンラインでの配信は読んでもらえる可能性がぐっと上がるのでありがたいです。



自分の場合は雑誌にも掲載して頂いたので、紙面上とアプリ上での漫画の見え方の違いを分かったの、で次はこういう風にしようと自分の中での改善点がわかりました。



いろんな方から感想をいただいて嬉しかったです。身近な人にも読んでもらえて、漫画を描いていることを少し認めてもらえた気がします。



家族や親戚にも読んでもらい「面白かったよ!!」って言うてもらえて嬉しかったです。真剣に漫画に取り組んでいるんだなって伝わったみたいです。

なるほど！「受賞作全作品掲載」これはちばてつや賞最大のメリットですね！（ヤングマガジン月間賞は、毎月のTOP賞のみが掲載なのです。）ここ2回で30作品がコミックDAYSに掲載されていますよ。



読んだよという声をいただきました。周囲がスバリタな環境なのでたくさんご指摘もいただきました。



ここでしか手に入らない
激レアブロンズ像♡



受賞を知ったときよりはしゃいでしまいました。恐れ多いので飾らずにしまっけて置いています。



ちば先生の顔の造形が可愛らしくて、とてもよいと思います。



いつも目の前に置いて作品作りに励みます。自信を失いそうな時は奮い立たせてくれるし、初心や受賞作を描いていた時の気持ちを思い出させてくれます。



ブロンズ像は飾らずに押し入れにしまってます。埃がぶっても嫌なので。そのまま存在を忘れる可能性が高いです……



今回の受賞で合計2体のブロンズ像をいただきましたが1体目をいただいた時と同じかそれ以上の時間ニヤニヤして眺めてしまいました。



自分は賞とかブロンズ像に特別な思い入れを持ってない人間なのですが、祖母にブロンズ像をあげた時に凄く喜んでくれたのは嬉しかったです。



ちば先生に、「受賞したことは次の日には忘れなさい」と言われたので、箱にしまっておりす（笑）今後デビューできたらあらためて飾ろうと思います。



飼っているオカメインコが怖がるので、引き出しにしまっておりす。

受賞者の方に持たせていただいたのですが、賞の“重み”を体現するかのように、本当にずっしりしているんです！立派で希少価値の高いものですが、メ〇カリやヤ〇オクに出さないように！名前がつつり入っちゃってます！

受賞前後の“生”の声をお届けしちゃいます!!

第81回ちばてつや賞に まだ間に合う!?

Q.受賞作の制作にかけたお時間を教えてください。



華沢寛治
ネーム1ヵ月、
作画に3ヵ月。

工藤どく
約3ヵ月
かかりました。

マナガユイ
4ヵ月くらい。

中原ろく
ネームは直し
も含めて3ヵ
月、作画は2ヵ
月です。

木村航
ネーム3ヵ月、
作画3ヵ月の
計6ヵ月くら
いです。

すみ子
半月
です。

梶山あき
大体1ヵ月程(構想、
ネーム2週間、下書き
10日間、ペン入れ1週
間、仕上げ3日間程)。

池田潤平
3ヵ月
くらいです。

三川
2~3ヵ月。

福本真久
作画1ヵ月
構想込み3ヵ月。

半年に1回ということで、じっくり制作されている方が多いですね。ただし、すみ子さんはなんと半月! アンビリバーボーです!! 第81回の締め切りまではあと3週間。皆さん、まだ、間に合いますよ!

荻野貴史
よく覚えていないがプ
ロット1ヵ月、ネーム3ヵ
月、原稿1ヵ月の合計5
ヵ月くらいだったと思う。

うらたにみずき
大体1ヵ月
くらいです。

Q.担当編集と打ち合わせする上で役に立ったことはありますか?
(※受賞以前から担当がついていた方もいますが、受賞者には必ず担当編集者がつきま)



ヤンマガ編集者が 全力サポート!!

木村航
担当編集者
がいなかつ
たら漫画描
いてないと思
います。

中原ろく
最初担当さんにネームを見
せたところ、力が足りず「白
紙にしましょう」と言われま
したが、どうしても嫌で1度だ
け直すチャンスをもって、
受賞作の大元ができました。
諦めなくて良かったです。

華沢寛治
自分の感情を描き殴るだけではなく相手に的確に
伝えることが必要で、そのためにどうすれば良い
かを理屈で教えてくれるのがありがたいです。今
の編集さんとこれからも頑張っていきたいです。

梶山あき
連載ネームを描く上で、読者をどう
物語に引き込むのか、登場人物の
個性の見せ方や情報の出し方など
改めて気づいた点が多々あります。

すみ子
読み手側に伝わらない所や心
理描写など丁寧に追った方が
いい所を指摘してくださいま
す。他にもたくさんあります。

工藤どく
自分では気づけな
かった長所や短所を
教えていただける点
はとても大きいです。

マナガユイ
担当編集との打ち合わせを経て作品は格段に面白くなりました。「エシノン」という名
キャラは打ち合わせを通じて生まれたキャラです。打ち合わせを通じて作品がどんど
ん面白くなっていくのを実感しました。自分一人で描いている時は絶対に気づかない
ようなことを指摘して頂けるので、作品がひとりよがりにならないのも大きいです。

荻野貴史
担当さんは鋭いので作者が勢いでうやむやにしたい部分を絶対
に突いてきてくれます。なので自分が考えている設定について何
を聞かれても答えられるようにしておくといいいと思います。担当
さんが付いてからは、変化しかありません。自分の知らない制作上
での大切な事を教わって作品のレベルを確実に上げてくれます。

井上あかね
読み切りの基本的な構成か
ら教えていただけました。
コマ割りすらもよくわかっ
ていなかったのが本当に色
々助けていただきました!

福本真久
作品の客観性を得られるところ。
担当さんは自分を分析する上で
重要です。またネームの締め切り
を発生させられるので生活に張
りが生まれました(ですがほとん
ど守れていません……)。

池田潤平
自分の漫画を人にみせること
が苦手だったんですが、どんな
ダメなネームも小さいセリフ
まで真剣に読んでダメ出しし
てくれるので、だんだん克服
できてきたように思います。

三川
新鮮な感想、アドバ
イスをいただける
ことは作品作りに
活かされています。

誰もが作品を発表できる今だからこそ、編集者は価値を提供しようと考えています。漫画家にとって編集者は一つの“武器”!! 付き合い方は人それぞれです。

でも……真の戦いは これから!!

Q.今現在、連載に向けた打ち合わせはしていますか?



三川
現在は不定期で、
プロットやネーム
ができれば、とい
う感じでしょうか。

木村航
週1くらいで
しています。

福本真久
週2ペース(になるよう
がんばっています)。

マナガユイ
連載を目指して2週に1回くらいのペースで
ネームの打ち合わせをしています。大きな壁
にぶつかっていますが、面白い作品を作りたい
という強い欲望を武器に挑み続けます!!

中原ろく
だいたい10日
に1度くらいやり
取りさせていた
だいています。

工藤どく
連載に向けた打ち合わせを行
っていますが、とてもとてもと
ても苦戦しております。でも僕
はこの戦いからは降りません。

荻野貴史
打ち合わせはしています。理想は
週1ペースなのですが、自分が遅筆
なのでなかなか思う様には打ち合
わせてできていないのが現状です。

皆さん、次の目標に向かって走り出しています! 編集部でもとんでもない夜遅くに打ち合わせの電話……ゲフンゲフン! また、優秀新人賞以上の賞を受賞された方は、10万円×6ヵ月の奨学金がもらえちゃうんです!

梶山あき
本業などの兼
ね合いがある
ため、2週間
に1度ほど。

華沢寛治
ネームができ
たら持ってい
く。週1から
月2くらい。

池田潤平
あります。週に1~1.5
回くらいのペースです。

すみ子さん、うらたにみずきさん、井上あかねさんは次の読み切り作品を鋭意制作中です。

皆さん、ご回答いただきありがとうございました!